

平成23年3月22日
株式会社愛知銀行

フィッシングサイト検知・閉鎖サービスの導入について
～東海3県下（愛知、岐阜、三重）の地銀では初導入～

株式会社愛知銀行（頭取 幅 健三）では、インターネットバンキング等のWEBサービスを、より安心してお客さまにご利用いただけるよう、フィッシングサイト検知・閉鎖サービス「RSA[®] FraudAction[™]（アールエスエー フロードアクション）」を導入し、フィッシング詐欺対策の強化を図ります。

フィッシング詐欺は、金融機関を騙った電子メール等で偽サイト（＝フィッシングサイト）に誘導し、IDやパスワードを不正に取得して悪用する金融犯罪です。

当行では今回の「RSA[®] FraudAction[™]」の導入により、世界各国で立ち上げられるフィッシングサイトを早期に検知・閉鎖することが可能となります。

記

1. サービス名称

「RSA[®] FraudAction[™]（アールエスエー フロードアクション）」

※株式会社NTTデータがEMCジャパン株式会社RSA事業本部と連携して提供。

2. サービスの内容

RSAのAFCC(RSA Anti-Fraud Command Center: オンライン不正対策指令センター)では、世界各国で立ち上げられるフィッシングサイトを24時間365日体制で監視し、検知次第株式会社NTTデータを通じて当行に連絡。当行は連絡を受け当該サイトの内容を確認のうえ株式会社NTTデータを通じAFCCに閉鎖を依頼します。AFCCはインターネットサービスプロバイダーとの協力によりフィッシングサイトの早期閉鎖を実現するものです。

3. サービス開始日

平成23年4月1日（金）

4. その他

当行では、お客さまに安心してWEBサービスをご利用いただくため、以下のセキュリティ対策を講じており、今後もより質の高いセキュリティ対策を進めて参ります。

- | | |
|----------------|--|
| 当行サイトの真正性証明 | → EV SSLによるWEBサーバー認証 |
| スパイウェア・ウィルス対策 | → セキュリティソフトnProtect:Netizenの無償配布 |
| 当行送信電子メールの真正性 | → 当行ドメイン電子メール（例：xxx@aichibank.co.jp）の電子署名 |
| フィッシングサイトの早期検知 | → RSA [®] FraudAction [™] （本件） |
| フィッシングサイトの早期閉鎖 | → RSA [®] FraudAction [™] （本件） |

以上